

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	デイサービスセンター きわなみ荘・新きわなみ荘	評価対象年度	平成 27 年度
指定管理者名	社会福祉法人 村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢課
指定期間	平成25年4月1日～平成29年3月31日(5年)	評価者(課長)	富樫 孝平

①事業実績

利用実績	きわなみ荘:1日定員25人で311日開所。延べ利用人数6,111人 新きわなみ荘:1日定員25人で311日開所。延べ利用人数6,207人。
サービス向上の取り組み	重度要介護者への受け入れ拡充の継続。タオル等の貸し出しサービスによる利用者負担の軽減の実施。

②管理経費

区分		前々年度 (25年度)	前年度 (26年度)	当該年度 (27年度)	合計	備考
収入	指定管理料					協定額: 0円
	利用料金	17,532	18,107	18,119	53,758	
	自主事業収入	3		14	17	
	その他	93,548	97,232	97,594	288,374	
	計	111,083	115,339	115,727	342,149	
支出	管理経費	111,150	110,673	113,505	335,328	
	(うち人件費)	95,993	84,267	88,431	268,691	
	(うち光熱水費)	7,694	8,205	7,794	23,693	
	(うち修繕費)	837	1,820	1,203	3,860	
	(うち委託料)	1,963	1,042	633	3,638	
	自主事業費	3		14	17	
	計	111,153	110,673	113,519	335,345	
差引		▲ 70	4,666	2,208	6,804	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	5	10.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由)					
法令を遵守し、安全な施設管理に努めていた。 新たに機能訓練士を配置し、サービスの満足度向上に努めた。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	5	10.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	4	6.4	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	3	2.4	
	利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか				
(評価理由)					
利用者の要望への対応や、行食事・利用者のおやつづくりなど食事等の充実を図っている。 利用者負担の軽減を図るため、タオル等の貸し出しを行っている。介護者同士・職員との交流を図るために自主事業の開催を行っている。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費縮減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4
指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか					
(評価理由)					
法人の経理規定に基づき適正に処理が行われていた。物品購入等には慎重に検討した。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	3	2.4
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	3	2.4
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	(評価理由) 適正な人員が配置され、職員がマニュアルの基づき業務を遂行し、見直しをし改善に努めた。個人情報保護の規定に基づき、情報等の持ち出しを禁止し適正に対応している。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 夜間警備および施設の保守管理は、外部委託しており、日々の点検や委託以外の清掃等は職員が行っている。各機関等への連絡体制を整え、適切に対処するよう努めていた。				

#### ④総合評価

評価点合計	83.2	評価ランク	A
-------	------	-------	---

#### ⑤管理運営に対する全体的な評価

事業の実施および施設の管理・運営について計画どおり実施され、安全安心な施設運営に努めていた。

#### ⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

利用者の要望把握に努め、利用者が満足できるサービス提供を今後も継続してほしい。

#### 記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

#### 評価ランク区分

- S 95.0以上
- A 80.0以上95.0未満
- B 60.0以上80.0未満
- C 60.0未満